CTC パフォーマンス向上のための PC 上での CTC HEAP 変数のチューニング

内容

<u>概要</u> <u>前提条件</u> <u>要件</u> <u>使用するコンポーネント</u> <u>表記法</u> <u>CTC HEAP 変数のチューニング</u> <u>段階的手順</u> <u>PC に搭載されている RAM メモリの確認</u> <u>関連情報</u>

概要

このドキュメントでは、Cisco Transport Controller(CTC)のセッション パフォーマンスを改善 するために、PC で特定のシステム変数を調整するための手順について説明します。

<u>前提条件</u>

<u>要件</u>

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

• CTC

• CTC でサポートされるプラットフォーム

<u>使用するコンポーネント</u>

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

• CTC

・CTC でサポートされるプラットフォーム

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このド キュメントで使用するすべてのデバイスは、初期(デフォルト)設定の状態から起動しています 。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的 な影響について確実に理解しておく必要があります。

<u>表記法</u>

ドキュメント表記の詳細は、『シスコ テクニカル ティップスの表記法』を参照してください。

<u>CTC HEAP 変数のチューニング</u>

シスコの公式な見解では、CTC セッションあたりのネットワークに接続できるノードの数は 50 以下です。50 を超える数のノードが接続したネットワークの場合は Cisco Transport Manager (CTM)を使用する必要があります。CTC ではそれ以上の処理に対応できません。しか し、PC で特定の変数を調整することで、CTC 全体のパフォーマンスを向上できます。このアク ションは、PC でのメモリ ヒープ割り当てに役立ちます。PC で次のように設定することが推奨 されます。

- 1. PC に 1 GB 以上の物理 RAM が搭載されていることを確認します。
- 2. CTC_HEAP 環境変数の値を 512 MB に設定します。デフォルト値は 128 MB です。
- 3. CTC_MAX_PERM_SIZE_HEAP 環境変数の値を 128 MB に設定します。デフォルト値は 64 MB です。
- 4. CTC が稼働している 1 つの PC で同時に実行するアプリケーションの数を制御します。ア プリケーションの数が多いほど、システム全体のパフォーマンスが低下します。

<u>段階的手順</u>

CTC_HEAP 変数と CTC_MAX_PERM_SIZE_HEAP 変数の値を設定するには、次の手順を実行します。

1. [Start] > [Control Panel] > [Systems] を選択します。[System Properties] ウィンドウが表示されます(図1を参照)。図1: System Properties

System Proper	ties			? 🛿
System Re:	store	Automa	itic Updates	Remote
General	Comp	uter Name	Hardware	Advanced
You must be lo Performance Visual effects	gged on a	s an Administra r scheduling m	tor to make most	of these changes. A
	, processo	oonodamig, m	onioly acago, and	<u>S</u> ettings
User Profiles				
Desktop setti	ngs related	to your logon		
				S <u>e</u> ttings
- Startup and F	ecovery-			
System startu	p, system f	ailure, and deb	ugging informatio	n
				Se <u>t</u> tings
В -	► Er	nviro <u>n</u> ment Vari	ables E <u>r</u>	ror Reporting
		ОК	Cano	el Apply

- 2. [Advanced] タブに移動します(<u>図 1 の矢印 A を参照)。</u>
- 3. [Environment Variables] をクリックします(図1の矢印Bを参照)。[Environment Variables] ウィンドウが表示されます(図2を参照)。図2: Environment Variables

En	vironment Varia	bles	?×	
	User variables for sa	chang		
	Variable	Value	~	
	COUNTRY	US		
	DEPT	020050338	_	
	DOMAIN	AMER		
	EUDORA	C:\Documents and Settings\sachang\M		
	MAIL_SERVER	cactus.cisco.com	×	
		New <u>E</u> dit <u>D</u> elete	,	
F	System variables			
	<u></u>			
	Variable	Value	<u> </u>	
	ComSpec	C:\WINDOWS\system32\cmd.exe		
	FP_NO_HOST_C	NO		
	NUMBER_OF_P	1		
	OS	Windows_NT		
	Path	C:\WINDOWS\system32;C:\WINDOWS;	≤	
	в —	Ne <u>w</u> Edit Delete	·	
	+			
			cel	
				システム変数のリン

トが [System variables] セクションに表示されます(図2の矢印Aを参照)。

4. [New] をクリックします(図 2 の矢印 B を参照)。[New System Variable] ウィンドウが表示されます。図 3 : New System Variable:CTC_HEAP_____

	¥
Variable <u>n</u> ame:	CTC_HEAP
Variable <u>v</u> alue:	512

- 5. [Variable name] フィールドに CTC_HEAP と入力します(図3の矢印 B を参照)。
- 6. [Variable value] フィールドに 512 と入力します(図 3 の矢印 A を参照)。
- 7. [OK] をクリックします。
- 8. [System Environment Variables] ウィンドウで [New] をもう一度クリックします。
- 9. [Variable name] フィールドに CTC_MAX_PERM_SIZE_HEAP と入力します(図4の矢印B <u>を参照)。</u>
- 10. [Variable value] フィールドに **128 と入力します**(図 4 の矢印 A を参照)。図 4 : New System Variable:CTC_MAX_PERM_SIZE_HEAP

New System Vari	able 🛛 🛛 🔁 🔀
Variable <u>n</u> ame:	CTC_MAX_PERM_SIZE_HEAP
Variable <u>v</u> alue:	128
	A OK Cancel

- 11. [OK] をクリックします。
- 12. [Environment Variable] ウィンドウで、CTC_HEAP と CTC_MAX_PERM_SIZE_HEAP の新 しい値を確認します(図 5 の赤い四角形を参照)。図 5 : Environment Variables:CTC HEAP および CTC MAX PERM SIZE HEAP

ironment Vari	iables (? ×
cor variables for .	cachang	
ser variables for:	sachang	
Variable	Value	<u>^</u>
COUNTRY	US	
DEPT	020050338	
DOMAIN	AMER	
EUDORA	C:\Documents and Settings\sachang\M	
MAIL_SERVER	cactus.cisco.com	<u>×</u>
	<u>N</u> ew <u>E</u> dit <u>D</u> elete	
ystem variables –		
Variable	Value	~
ComSpec	C:\WINDOWS\system32\cmd	3
CTC HEAP	512	
CTC_MAX_PERM	SIZE_HEAP 128	
FP NO HOST C	HECK NO	×
<		
	Ne <u>w</u> Edit Delete	
	OK Cano	el

PC に搭載されている RAM メモリの確認

PC に搭載されている RAM メモリの合計を確認するには、次の手順を実行します。

1. [Start] > [Control Panel] > [Systems] を選択します。

CTC のパフォーマンスが向上します。

- 2. [General] タブに移動します (<u>図 6 を参照)。</u>
- 3. ペイン下部でハードウェアの説明を調べます。PC に搭載されているメモリの合計は、プロ セッサ速度の下に表示されています。CTC の最適なパフォーマンスを得るには、1 GB 以上 の RAM が搭載されていることを確認してください。図 6 — [System] ウィンドウ -

System nes	store Autom	atic Updates	Remote	
General	Computer Name	Hardware	Advanced	
	s	ustem:		
	-	Microsoft Window	sXP	
		Professional		
		Version 2002		
		Service Pack 2		
	Ч в	egistered to:		
	0.	Cisco Systems, In	c	
		Cisco Systems, In	G.	
		55274-640-71834	57-23749	
Magufacture	ed and supported by:	~ ~		
	a and cappened by.	Cisco Systems, Inc.		
	C	base Image Built	23-0 ct-2005	
CISCO	SYSTEMS	processor 1,70GH	z	
· · · .].	.	1.70 GHz, 512 MB	of RAM	
	on 111111110 ⊗			
		Support Inform	ation	
		J G G D D D O R I H I U I I I		

<u>関連情報</u>

・<u>テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems</u>